



新型「コロナウイルス」による休業があげ、元気な子どもたちの声が学校に戻ってきた。今年は、長かった「ステイホーム」でどんな過ごし方をしていたのかを紹介いたします。

おかあさんのおてつだい

一年 青木 藍加
あおき あいか

おせんたくものをたたんだり、おふろそうじをしたり、おとうさんのゆうはんのじゅんびをしたりします。おとうさんとおかあさんに、「ありがとう」といわれるとうれしいです。

おこめづくりのおてつだい

一年 林 旺暉
はやし ぼうき

おこめづくりのおてつだいで、たんぼのみずをみに

いきました。きまったらかさになってるかをみました。あふれるのもたらないのもだめだといいちゃんにおそわりました。

おとうとのめんどろ

二年 黒澤 日向
くろさわ ひなた

わたしは、ママがいそがしいときは、おとうとのめんどろをみています。けんかをしてしまうこともあるけど、すぐになかなありません。これからもずっとなかよしでいたいと思います。

りょうりの手つだい

二年 横田 貴志
よこた たかし

ぼくは、おうちでおかあさんのりょうりの手つだいをしました。ごまをすってみたり、ほうちようでトマトを切ったりしました。りょうりの手つだいは、とてもたのしかったです。

自転車のれん習

三年 針谷 純平
はりや じゅんぺい

ぼくは、外で自てん車のれんしゅつをしました。さいしよは上手にのれなくて

お母さんがおさえてくれました。何回もれん習して、「上手だよ」とほめてもらいました。もつとがんばろうと思いました。

弟と絵をかいたよ

三年 松下 絆羽
まつした けいふ

わたしはお家で弟と絵をかきました。おたがいの顔絵をかきました。おとうとはとても上手にかいてくれてうれしかったです。二人でたくさんいろいろな絵をかけて楽しかったです。

お手伝いっぱいしたよ

四年 渡邊 真洸
わたなべ まひろ

わたしは、休校中にたくさんあるすばんをしました。一人であまり楽しくはなかったです。でも、宿題をしおわったときに、お母さんから電話がありました。お母さんに「何もやることがない。」と伝えたら

「お手伝いでもする?」

と言われ、せんたくものをたたんだり、しよつきをあらったりして、ぜんぜんひまがなくなりました。お手

伝いを毎日していると、お母さんにほめられてうれしかったです。

おかし作りをしたよ

五年 野口 優衣
のぐち ゆい

私は家で、おかし作りをしました。テレビや本などを見ながら、ドーナツやクッキー、ゼリーを作りました。特にレモンゼリーが上手にできて、家族もおいしいと言ってくれたので、また作りたいです。

そうじをしたよ

五年 小島 華夏
こじま かな

わたしは、家族といっしょにそうじをしました。二階の物置には、昔あばあちゃんがかためていた一円玉がたくさんあって、びっくりしました。そうじをしてよかったです。

僕の家での過ごし方

六年 工藤 尚仁
くどう なおと

僕がこのステイホームの期間中にやっていたことは、アレンジ料理です。テレビやドラマでやっていた作り

方をもとに、自分で試してみました。その中で一番おいしかったのは、だがしで作るフレンチトーストです。だがしで作ったとは思えないくらい、とてもおいしかったです。

「コロナウイルス」という病気がはやっていて外に出られなくても、家の中でできることはいっぱいあることが分かりました。

